

文系
(登録順に掲載)

	氏名	定数上の 職名	所属	係・講座	研究分野
1	スギウラ カズコ 杉浦 和子	教授	文学研究科	行動文化学専攻地理学講座	人文地理学、都市地理学、空間分析、地理学史
2	カナミツ ケイコ 金光 桂子	教授	文学研究科	文献文化学専攻国語学・国文学講座	日本古典文学。特に、平安時代から室町時代にかけての物語、和歌。
3	ワタナベ ジュンコ 渡邊 純子	教授	経済学研究科	経済学専攻歴史・思想分析講座	経済史
4	イナバ ヒサコ 稲葉 久子	准教授	経済学研究科	経済学専攻現代経済学講座	「様々な組織の中で、ジェンダーを含む多様な文化行動がどのように共存できるのだろうか」という問題を様々な角度から検討します。専門分野は、組織行動論、人的資源論、教育管理行政学、文化人類学、異文化間コミュニケーション学、質的調査方法論、米国におけるEEO。それゆえに、海外に羽ばたきたいという人の相談を受け付けます。英語での面談可。(ただし、主体的に積極的に学習する意思があるひとに限りません。)
5	キモト サユリ 木元 小百合	准教授	経営管理研究部	経営管理講座	経営管理大学院 (工学研究科 併任) 土木工学
6	イナガキ キョウコ 稲垣 恭子	教授	教育学研究科	教育科学専攻教育社会学講座	教育社会学:教育文化の社会学・歴史社会学 テーマとしては、主に ①女性の教育と教養の歴史社会学研究 ②学校・学生文化の社会学 ③教育文化社会学・感情社会学の方法論の検討
7	タケウチ リオ 竹内 里欧	准教授	国際高等教育院		社会学
8	タカヤマ カナコ 高山 佳奈子	教授	法学研究科	法政理論専攻刑事法講座	刑事法学
9	ニシタニ ユウコ 西谷 祐子	教授	法学研究科	法政理論専攻国際関係法講座	内容: 国際取引法及び国際私法を専門分野としている。現在のところ、グローバル化と法の変容を中心に研究を進めており、グローバル化の中で法律関係の規律のあり方がどのように変容しているか、とりわけローカルな法としての国内法がどのようにグローバル・スタンダードに近づいているか、またローカルな法の特殊性を維持すべきであるのかのような領域が、などについて検討している。研究対象となる個別の法分野は、国際契約法、国際家族法、国際民事訴訟法などである。
10	ヨシカワ サキコ 吉川 左紀子	教授	こころの未来研究センター		認知心理学、認知科学を専門とし、対人コミュニケーションの基盤となる心のはたらきに関心をもっています。人についての記憶・知識表象の形成のしくみ、他者の心の理解の基本的な特徴を明らかにすることが研究課題です。これまで平均顔を用いた顔の魅力研究、顔の記憶研究、表情と視線の相互作用の研究、表情の認知特性とその神経基盤の研究などの成果を発表しています。
11	マツシタ カヨ 松下 佳代	教授	高等教育研究開発推進センター	高等教育教授システム研究開発部門	大学教育学、教育方法学(学習論能力論、評価論)
12	コヤマ シズコ 小山 静子	教授	人間・環境学研究科	共生人間学専攻人間社会学講座	日本教育史、ジェンダー史、家族史
13	タナベ レイコ 田邊 玲子	教授	人間・環境学研究科	共生人間学専攻人間社会学講座	ドイツ文学、ジェンダー論
14	ヨコチ ユウコ 横地 優子	教授	文学研究科	文献文化学専攻東洋文献文化学講座	サンスクリット文献学、ヒンドゥー教史(わかりやすい方がよければ、「南アジアの言語・文学・文化」です)
15	キタムラ ユミ 北村 由美	准教授	附属図書館	研究開発室	南アジア研究、図書館情報学
16	ヨシダ マリコ 吉田 万里子	教授	国際高等教育院		ドイツ語 行政法・社会保障法 薬事法 (プロジェクトマネジメント・留学・在外研究) いつでもよろこんで相談に乗ります。宜しくお願い致します。 ----- 30年の海外滞在経験を有するワーキングマザーとして(もう娘は成人しましたが)、 -日本だけでなく、もっと厳しい海外での自己主張 -家庭との両立 -女性としての自負の持ち方 -在外研究 などにつき、国際的な視点でアドバイスできると思います。
17	オビヤ テカ 帯谷 知可	准教授	東南アジア地域研究研究所	社会共生研究部門	中央アジア近現代史・中央アジア地域研究。具体的には、旧ソ連中央アジア諸国のひとつであるウズベキスタンを中心とする研究対象地域とし、ロシア革命期からソヴィエト時代初期の政治と社会、中央アジア民族・共和国境界画定のプロセス、ソ連解体後のナショナリズムと歴史の見直しなどについて研究を行い、最近では中央アジア地域研究のための希少史料の保存・共有のしくみづくりに関心を広げ、『トルキスタン集成』という希少資料コレクションのデータベース化を進めている。
18	ハヤミ ヨウコ 速水 洋子	教授	東南アジア地域研究所	相関地域研究部門	東南アジア地域研究、文化人類学、ジェンダー、家族、宗教、民族
19	ヒロノ 由美子	教授	国際高等教育院		英文学、イギリス小説
20	ヒラノ 美佐	准教授	アジア・アフリカ地域研究研究科	アフリカ地域研究専攻地域動態論講座	
21	ナカムラ サエ	准教授	アジア・アフリカ地域研究研究科	グローバル地域研究専攻 南アジア・インド洋世界論講座	南アジア地域研究・文化人類学 南アジアにおける老いとケアの問題について、主にスリランカをフィールドに人類学的な研究を行ってきました。 特に、近年都市部で増えつつある老人施設での調査から、老いとケアの扶養や看取りの現場において、間身体性にもとづく親密圏やケア倫理が構築されつつあることを明らかにしてきました。 苦悩、身体、ケアといった医療人類学における諸テーマに加え、喜捨や人道主義など、広義の「贈与」と呼ばれる現象にも関心があります。
22	金子 守恵	准教授	アジア・アフリカ地域研究研究科	アフリカ地域研究専攻地域生態論講座	・人類学 ・アフリカ地域研究 ・物質文化研究 ・アフリカの女性土器職人の技法、継承と創造 ・コミュニティミュージアムでの実践的な展示活動 ・日本の農村における村おこしと村人のライフストーリーより再構成する村の歴史 ・アフリカの食物繊維を利用した土産物制作と販売についての実践的地域研究

23	水野 眞理	教授	人間・環境学研究科	共生文明学専攻歴史文化社会論講座	大きくは英文学、狭くは、16-17世紀の英詩を研究しています。現在は当時の文学作品の植民地主義との関わりが主な研究テーマです。文学作品は虚構ですが、それを構成する要素としての現実があり、また虚構が現実を変えることも起きます。逆に、政治や歴史は現実だと一般には考えられていますが、そこには多くの虚構が含まれています。このように文学と現実とは簡単に割り切れるものではなく、そこにこそ文学の面白さがあると考えています。
24	池田 寛子	准教授	人間・環境学研究科	共生文明学専攻歴史文化社会論講座	英文学、アイルランド研究 前の勤務先でハラスメント相談委員をしたこともありますので若干経験はありますが、個別にいろいろと異なった事情があると思いますので、なにかあれば慎重に対応させていただきます。
25	土屋 由香	教授	人間・環境学研究科	共生文明学専攻現代文明論講座	アメリカ研究。特に1950～60年代アメリカの対アジア広報文化外交、核・原子力政策を中心に研究しています。
26	王 英燕 ワウ エン	准教授	経済学研究科附属プロジェクトセンター		経営学のマイクロ組織行動論と国際人的資源管理が専門です。個人と組織との関係性に関わる研究に興味を持っています。これまで、組織コミットメント、経営理念の浸透、リーダーシップの継承などのテーマを取り上げてきました。あぶろーしは定量分析による実証研究がメインです。
27	田中 智子 タナカ トモコ	准教授	教育学研究科	教育学環専攻教育・人間科学講座	日本近現代史。特に高等教育を中心とした教育史